



持ち前のフアイトで がんばっています

田中 さおりちゃん

(9歳・吉木区)

三月に行なわれたそろばんの検定試験で四級に合格し
笑顔の田中さおりちゃん(9才・吉木区)。

さおりちゃんは、そろばんを小学校二年生から塾で習い
始めました。「習い初めの頃は、十級からなかなか進級
出来なくて、これから先どうなることかと心配でした。」
とお母さん。週二回の塾とふろから上がってから寝るま
でが、そろばんの勉強時間です。最初もたついていたそ
ろばんも、さおりちゃんのがんばりとお母さんのほげま
しで、メキメキ上達しました。昨年十一月に六級、今年

の一月に五級、三月に四級と二ヶ月
に一度行なわれる検定試験にトント
ン拍子で合格しました。

学校の勉強では算数が、一番好き
一番うれしかった事は、今度四級に
合格したことといっています。

「六級から四級へ、短期間にしかも一回の試験で合格
することは、大人でも難しいことです。これをやっての
けたさおりちゃんは、りっぱです。これからも努力して
上の級をめざしてがんばってほしいですね。」とそろばん
塾の野口富美代先生も話しています。

「そろばんは今が一番難しい。がんばって将来は、そ
ろばんの先生になりたい。」とさおりちゃんは目を輝か
せています。

人口のうごき

(3月末)
▲人口 24,591人
(前年比 + 928)
男 11,790人
女 12,801人
▲世帯数 7,058世帯
(前年比 + 306)

おもな行事

- ◎ 昭和55年町予算 2・3P
- ◎ 町の話題 4P
- ◎ みんなの健康法 5P
- ◎ 岡垣小史 6P
- ◎ おしらせ 7・8P

今月の納税

国民健康保険税
第1期分です。

岡垣東中学校・来年4月開校へ

一般 特別会計

41億8,610万円

〔昭和55年度町の予算〕

昭和五十五年度の町予算が三月の定例町議会で成立しました。今年度の予算は、町税の伸びが望めず公共事業の資金を町債(借金)にたよるといふ現状です。

しかし、岡垣東(仮称)中学校の建設や休日急病センターの開設、都市計画事業の推進など、第一に「生活環境の整備」、第二に「文教施設の整備」、第三に「農業基盤の整備」の三つの柱を基本に町政を進める予算として、前年度に比べ八億六千六百二十二万円(二五・七%)増の大型予算です。

生活環境の整備

身近な生活環境整備として、各地区の道路改良や舗装、歩道の設置を行います。また、都市計画事業海老津〜三吉線の事業着手や海老津駅前広場開発計画、都市下水道整備の調査設計費など、将来にわたっての町づくりの整備に力を入れていきます。このほか、河川・水路改良、環境衛生、消防救急対策なども積極的に進めます。

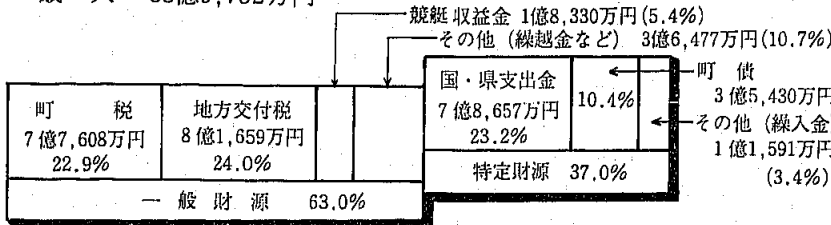
文教施設の整備

学校教育と社会教育の二本の柱で人づくりを進めます。教育施設として、岡垣東(仮称)中学校の建物や子供たちにおいしい給食を作るための給食室の改善整備、中央公民館に弓道場の建設を行います。社会教育は、一人一人の町民がより充実した生きがい生きがいあ



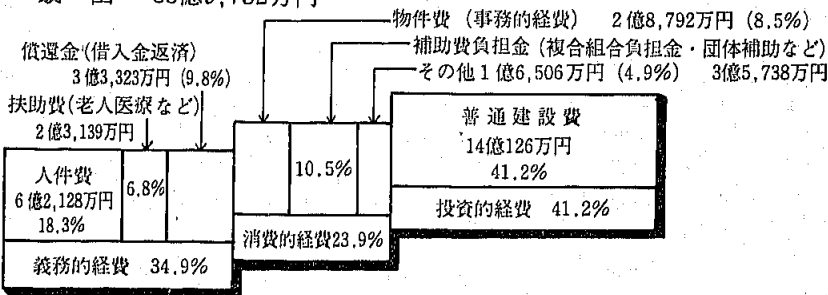
一般会計の歳入・歳出別の構成

●歳入 33億9,752万円



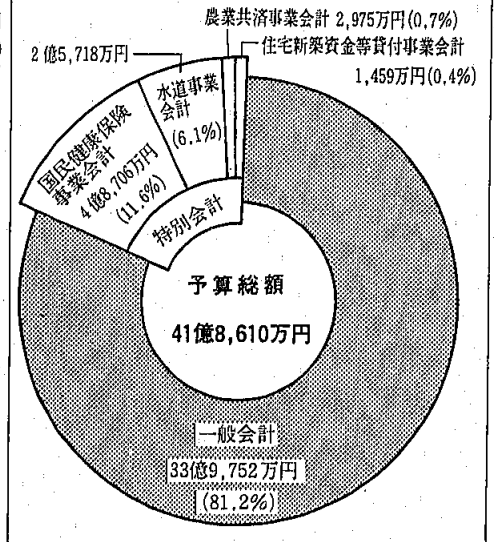
*町民一人あたりの町税... 3万1,559円

●歳出 33億9,752万円



各会計ごとの予算額

町の予算は行政全般をあずかる「一般会計」と国民健康保険・農業共済事業・住宅新築資金等貸付事業の「特別会計」水道事業の「企業会計」とに分かれて編成されています。各会計ごとの予算額は、つぎのとおりです。



議会だより

昭和五十五年岡垣町議会第一回定例会は、三月七日から十八日間の日程で開かれました。

昭和五十五年一般・特別会計予算のほか、国民健康保険税の改正、敬老年金の引き上げなどの議案が提出され、原案どおり可決されました。

国民健康保険税条例の一部を改正

保険税率の所得割額が所得の四・五%へ、均等割額が一人八千四百円に、平等割額が一世帯一万二百円にそれぞれ改正されました。

敬老年金条例の一部を改正

敬老年金の額が、四千円から五千円に引き上げられました。

昭和五十四年度一般会計補正予算

昭和五十四年度一般会計予算は一億七千八百七十二万円を追加、総額三十三億五千五百三十一万円になりました。主なものは、基金積立金一億七千二百万円、土地取得費三千三百万円、道路工事費六百万円などを追加、緊急就労対策事業費一千二十二万円、崖地地域開発就労事業費八百九十六万円などが減額されました。

一般職の職員給与に関する条例の一部を改正

一般職の職員給与を、五十六

昭和55年度のおもな事業

事業名	事業費	事業費の内容
○生活環境の整備		
道路の改良舗装事業	3億 166万円	町道の改良・舗装ほか
河川・水路改良事業	4,860万円	河川・水路の改良ほか
交通安全対策事業	1,631万円	歩道・ガードレール・カーブミラーの設置ほか
都市計画事業	3,640万円	街路・下水道・駅前広場調査設計ほか
消防施設整備事業	1億1,924万円	消防組合負担金・消火栓設置ほか
○文教施設の整備		
学校建設・補修事業	5億3,886万円	岡垣東中学校の建設・給食室の改善など
社会教育施設整備事業	1,004万円	弓道場建設(中央公民館横)
○農業基盤の整備		
地籍調査事業	3,427万円	海老津地区
基地周辺 土地基盤整備事業	3,409万円	元松原・東黒山・糖塚・西黒山地区・ほ場 整備・水路改良
基地周辺 基盤防犯対策事業	1億2,700万円	吉木・元松原・糖塚・東黒山地区 水路改良
新農業構造改善事業	1億 305万円	原地区
老朽ため池整備事業	9,468万円	原・海老津・内浦・手野・上高倉地区ため池 改修
小規模土地改良事業	1,238万円	野間地区ため池・水路改良など

山田の中学校建設予定地



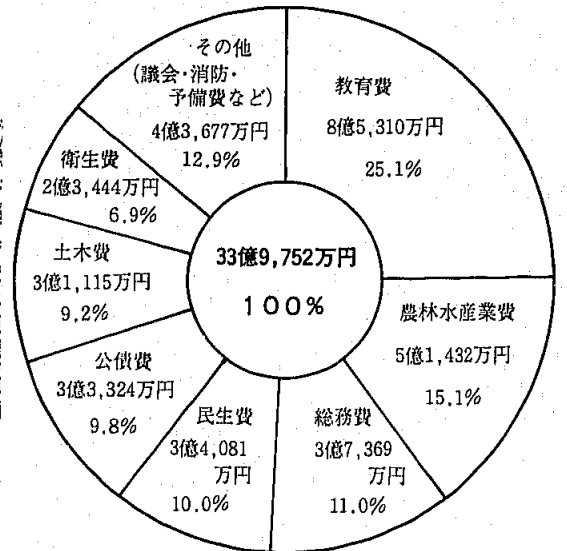
農業基盤の整備

る人生を築いていくため、絶えず自己啓発と連帯意識の高揚が必要となってきます。町としても各種団体の育成、公民館事業などとおしてお手伝いさせていただきます。

本町の基幹産業である農業については、農業基盤整備計画の確立により、健全な農業経営の育成を図るため、農業用水路改修やほ場整備、老朽化したため池の整備などの事業を積極的に進めます。

一般会計歳出の目的別の構成

町民1人当たり 13万8,161円の使いみち



特別会計

特別会計は、一般会計とは別に構成されており、それぞれ独立採算制を基本にしています。

国民健康保険事業会計

老人・乳幼児・重度心身障害者など医療費の無料化、三万九千円以上の高額医療費の支給など、医療費の伸びから前年度より九千八百十九万円(二五・三%)増の予算です。

水道事業会計

本年度は、給水人口の増大により、水道施設の拡張を行う実施計画の設計を行います。内容は、水源施設・配水管の見直しなどです。

また、拡張費の一部にあてるため徴収している口徑別納付金が、六月から改定されます。

農業共済事業会計

一般会計から二百万円を繰り入れ、農業経営の安定を図ります。

住宅新築資金等貸付会計

また、農家が不慮の事故で受けた損失を補います。同和地区の住宅を対象に、新・増改築、改修のための資金を貸し付け、住宅環境の整備促進を図ります。

歳で昇給延伸、五十八歳で定期昇給をなくすようにしました。

消防団員の定員・任期・給与分限及び懲戒服務に関する条例の一部を改正

消防団員の報酬が、平均一六%引き上げられました。

水道事業給水条例の一部を改正

口徑別納付金が、六月から改定されます。

農業共済条例の一部を改正

農業共済に加入しなければならぬ人は、水稲の耕作面積が、二十アールから二十五アールに改正されました。

課設置条例の一部を改正

建設課の耕地係が、経済課に替わりました。

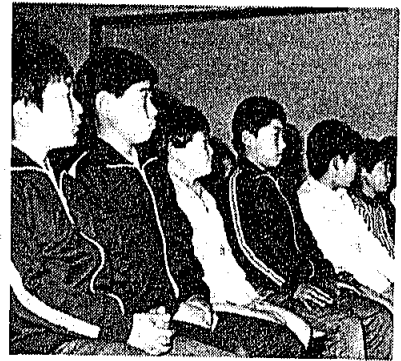
このほか、町道の路線認定、都市公園条例改正など十議案が可決されました。

産炭地域振興臨時措置法などの石炭関連諸法が、昭和五十六年から昭和五十七年で期限切れとなるため石炭六法の延長に関する請願と特定地域指定の存続と、特開事業の就労拡大及び中高年失業者の雇用の確保に関する請願の二件が採択、決議されました。

また、暴走族追放を全会一致で採択しました。

意見書では、北九州財務局の存置など三件を採択しました。

町のわたい



相撲教室発足

岡垣町体育協会相撲部の相撲教室入室式が四月六日、中央公民館で行なわれました。

今まで柔道や剣道の教室はありましたが、日本の国技である相撲にはありませんでした。岡垣には、経験豊かな指導員が多く、その方々の努力により相撲教室が開かれ、

熱心な子供たちが十四人集まり、将来へむけて大きな期待が持たれます。

そのためにも今のうちからしっかりとした基礎を身につけることが必要です。しかし、単に技術面をみがくだけでなく、子供たちの肉体的、精神的にも育てていこうとするねらいがこめられています。第一期生ということで、子供たちも少々緊張がみでしたが、相撲に対する情熱が一人一人に感じられました。

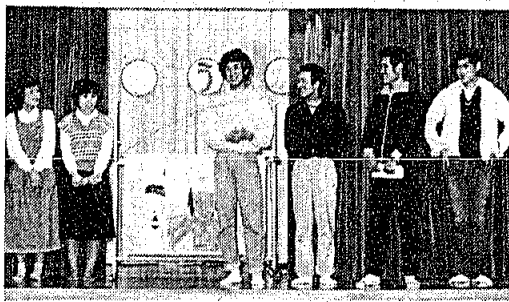
内浦区の敬老会が、四月十四日西部公民館で行なわれました。今回は、敬老会といっしょに区内の子供からお年寄りまで参加した「持ちより展示会」を計画しました。手づくりの作品百七十六点が展

示され、お年寄りの目を楽しました。作品の中には、工夫をこらした竹細工などもあり見る人を驚かせていました。演芸会では、初めて区の青年同好会がすべて自分たちの手づくりの「貧乏神と福の神」という紙し

ばいで出演しました。若者とお年寄りがいっしょになって楽しむ姿は心あたたまるものを感じさせました。演芸会も、もりあがってくるとお年寄りのとび入りもあり楽しい一日をすごしました。



お年寄りと若者のふれあいの一日 敬老会



交通安全パレード

春の交通安全運動二日目の四月七日の朝、辻町長、木藤教育長、広渡議長も一役かって、交通安全のパレードが行なわれました。

パレードは朝の登校時間に合わせ、吉木、内浦、海老津、戸切上畑の各地区を巡りました。

春の交通安全運動は、歩行者特に子供とお年寄りを守ることに重点がおかれ、新学期で胸をふくらませ登校して行く子供たちに注意をうながしました。

パレードでは、朝早くから交通指導にあたっている交通巡視員にねぎらいや、はげましの言葉をかけました。お母さんたちも巡視員にまじり、横断歩道の渡り方を教えていました。



一坪園芸希望者募集

過去六年の体験を生かし一坪園芸を開設します。野菜、花づくりを家族みんなで楽しく味わってみませんか。次の要領で募集します。場所 岡垣町野間のほ場 期間 本年六月から十一ヶ月間 会費 二千円以内

申し込み要領、五月十日までにハガキで岡垣町役場経済課宛、先着五十名で締切ります。

※開設者 海老津四七の五 藤村 実 (☎2局1245)

軟式テニス会員募集

軟式テニス同好会では次の要領で会員を募集いたします。詳しくは岡垣町教育委員会へお問い合わせ下さい。

- 募集条件 一、岡垣町に在住又は勤務されている方 二、高校生以上の男女の方で、経験のある方

(初心者には次回募集) 会費 入会金千円、月三百円

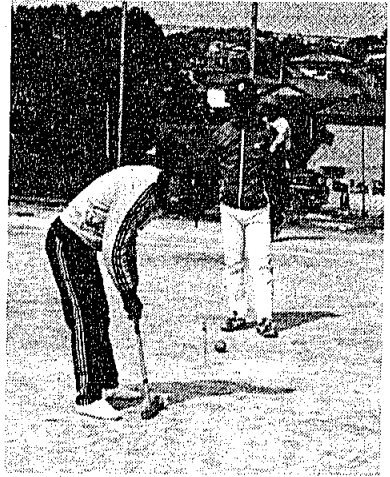
練習日 毎週日曜日(予定) 場所 中央公民館又は、総合

グラウンド 申込み先



これが若さのひけつ

ゲートボール大会



三月二十七日、岡垣町社会福祉協議会主催のゲートボール大会が、総合グラウンドで開かれました。この大会は、老人の生きがい対策の一環として初めて開かれたもので、町内の老人クラブ対抗で十

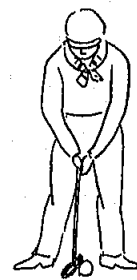
七チームが参加して行なわれました。

「これが若さの秘けつ」と最近、お年寄りの間でゲートボールが普及しています。ルールが簡単で、しかも、みんなで気軽に楽しめることが大流行の原因のようです。今では、「体を動かすことがとくに楽しくてねえ、とくにゲートボールはワシの生きがいじゃ」と言うお年寄りも多く、近くの広場を見つけては練習に余念がありません。

五人一組でチームを作り、一試

合二十五分間を戦います。試合中選手にアドバイス出来るのは、コーチだけという厳しいルールもあります。チームの中には、そろいのトレーニングウェアを身につけたチームもあり、チームワークは上々でした。

ハッスルプレーの末、優勝は東松原Aチーム、準優勝は百合ヶ丘チームでした。



り残されていることが解ります。

肺がこのような状態であれば、いくらレントゲンで何もなくても、呼吸が苦しくなるのは当然といわねばなりません。さらに、このような呼吸の異常の結果を動脈の中の酸素の測定によってみてみると、予想通り酸素は五〇(正常一〇〇)と著しく低下していました。これは呼吸が苦しくなるのは当然だったのです。そこで、早速入院していただき、酸素吸入や気管支の炎症をとる治療をおこなうとともに、口をすぼめて呼吸をしていた

中央公民館、東部公民館
締切日 五月末日

ご協力ありがとうございます

岡垣町わらび座を見る会

三月二十二日、町民体育館での「わらび座」の公演に際しましては、たくさんの方々のご協力で三百人を越す参加をいただき、その人たちの熱いまなざしと割れるような拍手の中で無事終了することが出来ました。参加のみなさんをはじめ、ご協力をいただいたみなさんに厚くお礼を申し上げます。

肺がすじばって硬くなっている病気であったり、慢性気管支炎であったりするとうぐあいに、肺を働かせることにより、これまでレントゲンなど形の上から診断する方法ではわからなかったような病気がよく診断されるようになります。

最近タバコの害が問題にされていますが、肺機能検査をすれば、本人がまだ無症状のうちから、細気管支のタバコによる変化を知ることが出来ます。これ等の変化は数年後の肺の種々の病気の基礎を作るものなのです。知らず知らずのうちに進行してゆく、肺気腫や慢性気管支炎などを未然に予防する上からも働きの上から肺をみてゆくことは重要なことです。

早速 似によって胸部のレント

ゲン検査をおこないましたが、肺が明るいこと以外には異常はありません。よく話を聞いてみますと、この方は、タバコを一日五十本近く二十年間吸っておられ、さらに若い時から蓄膿症に悩んでいたとの

みんなの健康法

働きからみた肺の病気

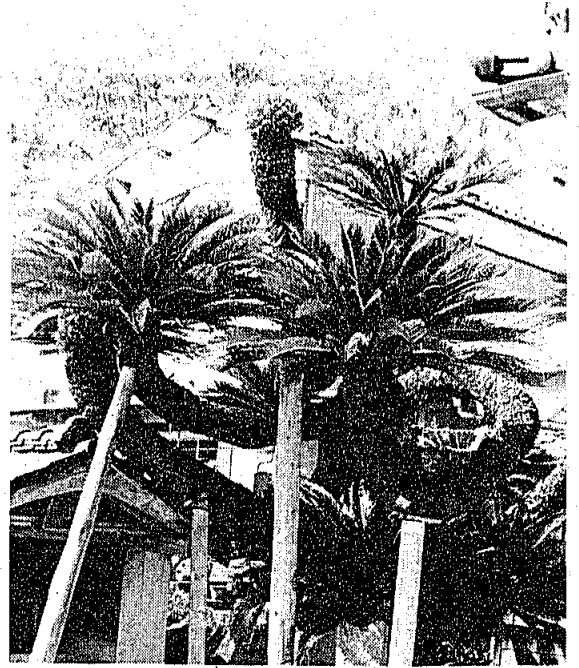
遠賀病院内科
検査科長 上野聖満

ことでした。この話から私も肺の働きに何か異常がありはしないかと直感し、この方面から検査を進めてゆくことにしました。まず努力性肺活量といつて力い

そこで、残気量といつて空気を全部呼出できなくなるまで、はき出したあとに残っている肺の中の気量を測定してみると、五〇%という高い値がみられました。このことから、この人の肺は吸う空気は入ってくるがはき出す息は出にくい。このために空気が肺の中にと

こに紹介した例は慢性肺気腫といつて肺が収縮力を失い肺胞がふくらむ病気でしたが、その他、喘息だといわれていて来院し肺機能検査により、肺線維症といつて

肺がすじばって硬くなっている病気であったり、慢性気管支炎であったりするとうぐあいに、肺を働かせることにより、これまでレントゲンなど形の上から診断する方法ではわからなかったような病気がよく診断されるようになります。



真福寺蘇鉄・樹齢350年? 地際周囲3.35m

岡垣小史

真福寺の蘇鉄(2)

真福寺は波津字仲にあつて宝樹山麓寿院と号し、浄土宗西山派である。その庭に日本一大きいと思われる大蘇鉄が生長している。

地際周囲三三五cm、枝下周囲二〇四cm、枝下高さ一一〇cm、樹高四八〇cm、主幹長さ四〇二cm、枝は十四本に分れ、七六〇cmに広がっている。

特に一幹でこんなに大きいのは珍らしい。

蘇鉄

ソテツは九州南部、沖縄、中国南部に自生する小高木で、原始形

態をそなえた裸子植物である。

九州での自生は平戸島のもが北限とされているが、関東から南部では露地で植栽され、庭園に利用されている。これは寒さには弱い、かなりの乾燥に耐え、風、潮害にも強く、繁殖も種子によるほか、胴吹き不定芽による分枝が容易に出来るからである。

千光院の蘇鉄

県内では芦屋町千光院のソテツが県指定の天然記念物になっている。これは島原の乱参戦記念として黒田藩士がもちかえつたものとされている。地際の幹周二九五cm、樹高三七〇cm。記載によると、幹周三六〇cmとなつていて、現在伏臥しているので正確な測定はむつかしい。一番長い幹は五mである。

若し島原城からの移植が事実とすると、島原の乱は一六三七年であるから移植後三四〇年。おそらく大きなものは持ち運ばないはずで、二〇一三〇年と仮定すると、この千光院のソテツは三六〇年一三七〇年の樹令となる。

葉痕輪から推定すると二二〇年である。移植時の幹が腐れたことも考えられるから、島原の乱の記念移植説は否定できないが、現在残っているものは二五〇年くらいと考えられる。

等を考えて、須崎助教は三百年くらい樹令と判定しておられる。一般にソテツは株が分れ叢状となるが、真福寺のものは単幹で仕立てられ、枝ぶり等の関係で生長が抑制されているが、幹はきわめて大きく、分幹も数多く長大で、品位風格とも抜群である。

真福寺

真福寺のことを遠賀郡誌には、「天正年中までは寺産もありしが、その後廃絶せしを正保四年(一六四七年)明雲というもの再興せり」と載せている。

「宗像御代社武家知行帳」には「天文二十二年八月吉日、四反真福寺」。宗像大宮司分限帳には「天正十三年三月十三日、四反波津浦真福寺」とある。これからみても真福寺は室町時代以前からあったことは推測される。

前記遠賀郡誌は「正保四年明雲が再興した」とあるが、真福寺の記録等では「来空上人休雲和尚が再興したので、休雲和尚を中興開山第一世」としている。その休雲和尚は正保四年八月六日寂だから、一六三〇年か一六四〇年頃の再発足と考えられる。

ソテツの樹令も三百四、五十年と考えられないだろうか。



長畑

人事異動

四月一日付で事務改善にともない異動があり、建設課の耕地係が、経済課に替わりました。職員異動は、次のとおりです。()は旧所属課名

〔町長公室〕 本田典生

〔総務課〕 魚澄ミネ子(町民)

麻生潤治(税務)、花田敏治

〔都市整備課〕 石田始(経済)

〔福祉課〕 北原輝幸(教育委員会)、吉田朝雄

〔町民課〕 相島秀明(総務)

江島修(総務)、北川延弘

〔税務課〕 井上英治(総務)

土田和信(都市整備)、飯口賢一

〔建設課〕 筑紫利英(福祉)

〔経済課〕 辻芳和(水道)、

西岡文雄(建設)、高山哲郎

〔中部保育所〕 広渡美美子、

野キクエ(岡垣保育所)

〔岡垣保育所〕 吉村三子、川

原和子(中部保育所)

〔収入役室〕 太田美代子(教

育委員会)

〔水道課〕 田中正治

〔教育委員会〕 松久和美(税

務)

総務課の福岡孝子さんが、一身上の都合により四月一日付で退職されました。

「石炭六法」を延長せよ

遠賀・中間地区で住民大会



四月十二日、中間市体育文化センターで石炭六法延長遠賀・中間地区住民総決起大会が行われました。

この住民大会は、昭和五十六年から五十七年にかけて期限切れとなる石炭関係諸法の継続延長を強く訴えるために、遠賀郡内の各町と中間市の市民の人たちによって開かれたものです。岡垣町からも区長さんをはじめ百五十名余りの町民の方が参加されました。

会場には、雨の中にもかかわらず、二千六百人の人たちが詰めかけ、岡垣町区長会長の野中正利

氏の力強い開会の言葉ではじまりました。

自治体を代表して中間市長の「中間・遠賀郡の復興はまだ終わっていない。政府はその途中で放りだすのか。延長にむけて断呼がほしい」と決意表明。来賓として出席された地元選出の国会議員の方も、それぞれ「石炭六法は必ず延長させる」と誓いの言葉がありました。

最後に大会決議がなされ、この大会を契機に、みんなの方で郷土の危機を打開する。今後政府にむけて強力に運動していくことが約束されました。

岡垣町も影響大

わが岡垣町が産炭地といつても現在ではピンとこない人が多いと

思いますが、昭和三十年頃まで、本町も産炭地として栄えていました。閉山後二十数年たった今日その面影もほとんどありませんが、産炭地として石炭関係諸法の適用を受けています。

この法の指定により、毎年道路の改良舗装、農地の整備などいろいろの事業を行っています。国からくる補助金、復旧費は年間一億五千万円に達します。

現在、町においても関係市町村と共に政府その他関係機関に、法の継続延長に向けて運動を展開しています。

中央におけるいまの情勢は、法の延長がたとえ行なわれても、対象地域が制限され、遠賀・中間は除かれるとの厳しい状況です。

物価とは、さまざまな商品やサービスの価格を総合的に見るための一つの「ものさし」です。

そのために、物価の動きを客観的な数字に置き換えて、だれにもわかるようにしたのが「物価指数」です。

物価指数といつてもいろいろありますが、わたしたち消費者世帯が買う「もの」や「サービスの」動きを見るために作られるのが、「消費者物価指数」です。

ところで「指数」というと、なんだかむずかしそうな感じを受けますが、ふつう「生産量とか販売額などの変動を、ある時期を基準

比べていまの物価が上がっているか下がっているかを表したものである。



に比較した数」をいいます。

現在の物価指数は、昭和五十年を「100」として、その時点に

具体的な計算例をあげますと、

基準となる昭和五十年に、食パンとみかん、卵を一円で買いました。これと同じ物と同じ量だけ、いま買うと一万三千五十円かかりました。そこで一万円を「100」とすると一万三千五十円の指数は「130・5」となります。つまり、三〇・五%上昇したということを表しています。

このように、物価指数は「基準時と同じものを、同じ量だけいま買うとすると、どれだけのお金がかかるか」という考え方に基づいて作られたものです。

物価指数の計算例

	価格 (1kg当たり)	購入量	支出金額	物価指数
基準時	パン	25kg	5,000円	100.0
	みかん	30	3,000	100.0
	卵	8	2,000	100.0
	合計	—	10,000	100.0
比較時	パン	25	6,250	125.0
	みかん	30	3,600	120.0
	卵	8	3,200	160.0
	合計	—	13,050	130.5

住宅及びその用地を取得された方へ

土地又は家屋を取得されると、不動産取得税が課税されます。

一六五㎡以下の住宅及びその用地については、取得された日から六十日以内に申告されると軽減されます。

この期間内に申告がないと軽減されません。詳しいことは若松財務所(☎ 093(761)4025)へ問い合わせ下さい。

鯉のぼりが電線にぶれないよう、ご注意ください

さわやかな初夏の風物詩、鯉のぼりも電線の近くで泳がせると思わぬ感電事故につながりかねません。事故防止のため、次のようなことにご注意ください。

○電線にふれる場所に、鯉のぼりを立てないようにして下さい。

○鯉のぼりの支柱を立てたり倒したりするとき、電線にふれないよう注意してください。

○もし、鯉のぼりが電線・電柱に引っかかった場合は、自分で電柱に登ったり、物干ぎおでとりはがしたりせず、すぐ近くの九州電力営業所へご連絡ください。

上水道・納付金 六月から改正

新規に水道を申込む場合、又は水道の口径を大きくする場合、メーターの口径に応じて徴収している口径別納付金が六月一日から改定されます。

宅地開発などで給水人口が年々増加。それにともなって水道施設の拡張を行うわけですが、口径別納付金は、その拡張費の一部に当てるために徴収するもので、新規水道の申込者、あるいは給水管の口径を大きくする人から徴収するものです。

昭和五十五年六月一日から下の表のように改定されます。なお、口径を大きくする場合の口径別納付金は、新規にする口径の納付金から、すでに設置していた口径の納付金の差額となります。

大字海老津地区の 地籍調査を実施

国土調査法に基づく地籍調査を、昭和五十五年度では大字海老津地区を対象として行います。

地籍調査は正しい測量によって新しい地籍図と地籍簿を作り、土地の正しい位置、地番、面積等を明らかにする調査です。宅地、田畑、山林や道路、水路、ため池等すべての土地について、境界をはつきりしなければ、調査が出来ません。大字海老津地区に土地を所

口径	納付金	
	改定前	改定後
13	60,000円	120,000円
20	100,000	200,000
25	200,000	400,000
40	600,000	25メートルを管 ミリメートルは りも定 えが 理者
50	1,100,000	
75	2,800,000	
100	管理者が定める額	

有している方は、隣接土地との境界を隣接所有者と協議して確認し、境界に境界杭を設置して下さい。山林や原野など樹木の密生している境界は、見とおしの出来るように刈り払いをして境界杭を、設置して下さい。

調査は、土地の一筆、一筆について行います。土地の分筆や合筆、地目の変更など土地の異動がある場合は、現況と照合しながら訂正することになっていきます。売買や譲渡など行い登記の済んでいないものは、すぐに手続きを行って下さい。地籍調査が順調に進むようご協力をお願いします。詳しくは役場都市整備課、国土調査係へ問い合わせ下さい。

警察官採用試験

福岡県警察官採用試験が次の要領で行なわれます。詳しくは、折尾警察署(☎093-691100

331)又は、岡垣派出所、駐在所まで直接お問い合わせ下さい。

試験日 六月一日(日)

試験地 福岡市、北九州市、飯塚市、久留米市

受験資格 昭和二十七年四月二日から、昭和三十七年四月一日までに生まれた男子

受付期間 四月十五日(火)から、五月十四日(水)まで

(郵送五月十四日消印有効)

二級建築士試験

昭和五十五年二級建築士試験が行なわれます。詳しくは、県庁建築課建築士係又は、北九州土木事務所建築課(☎093-69112761)まで直接お問い合わせ下さい。

試験日 学科試験 七月二十七日

(日)、設計製図試験 九月十四日(日)

試験場 福岡大学(七隈学舎)

受付期間及び場所

五月十二日(月)から五月十六日(金)、県庁西中洲分館及び北九州土木事務所建築課

危険物取扱者試験と 準備講習会開催

昭和五十五年第一回危険物取扱者試験と準備講習会を次の要領で行ないます。詳しくは、遠賀郡消防本部予防係(☎09329131231)まで、

○危険物取扱者試験

試験日 六月十五日(日)

場所 北九州大学(北九州市) 県立筑豊工業高等学校(直方)

受付期間及び場所 北九州市消防局(五月十五日から十六日)、直方市消防本部(五月十九日から二十日)

○危険物取扱者試験準備講習会

日時 五月二十九日(木)、八時三十分から午後五時まで

場所 中間市中央公民館 受付 遠賀郡消防本部予防係(☎09329131231)まで

寄付お札

次の方から香典返しとして、御寄附がありました。あつく御礼申し上げます。(敬称略)

- 社会福祉協議会へ
- 安田トシエ(百合ヶ丘区) 山田周二(新海老津区) 方志久(高陽区) 太田幹代(手野区) 大内弘幸(原区)
- 老人クラブ奉会へ
- 田村スエ(高陽) 方志久(高陽区)

期日	行	事
5月 4日	クラブ対抗軟式野球春季大会(町民グラウンド)	社会教育課
6日	幼児相談(13時30分・中公)	町民課
7日	三種混合(13時30分・中公)	町民課
8日	成人検診(13時30分・中公)	町民課
9日	心配ごと相談(13時30分・東公)	福祉課
11日	クラブ対抗軟式野球春季大会(町民グラウンド)	社会教育課
12日	農業委員会(9時30分・役場第三会議室)	経済課
13日	乳児検診(13時30分・中公)	町民課
15日	老人クラブ奉会総会(10時・町体)	福祉課
18日	生ワクチン(13時30分・中公)	町民課
23日	城山登山(9時30分出発・赤鳥居)	社会教育課
30日	人権相談・心配ごと相談(10時・東公)	福祉課
	愛の献血(10時・中公・13時・東公)	町民課
	三歳児検診(13時30分・中公)	町民課
	老人大学講座開講式(10時・中公)	社会教育課

(中公：中央公民館 東公：東部公民館 町体：町民体育館)

役場(TEL2局1211) 期日は変更されるときがあります